

# セントラル堀田新聞

第35号  
2ヶ月1回発行  
H28年3月10日

イオンモール新瑞橋  
に行ってきました！



デイケアでは、1月18日から5日間、初の外出先「イオンモール新瑞橋」に行ってきました。週末は沢山の家族連れや学生などで賑わいますが、平日の昼間は混雑することなくゆっくり過ごす事ができます。フードコートに行き、好きな物を選んでいただき、皆でのんびりコーヒ―



タイムを楽しみました。初めて来たと言われる方が多い中、家族とよく来るよと話され、お土産にドーナツを購入される方や雑貨屋さんなどを散策し、お話するぬいぐるみに話しかけている方等、それぞれに楽しい一時を過ごされました。（次回のお出掛けは、お花見を予定しています）

## ドライバーさん紹介

毎日の送迎や外出レクリエーションに欠かせないドライバーさん3名を紹介いたします。右から・・・フットワークが軽く、いつも元気な伊藤さん。送迎に関する困りごとをパパッと解決してくれます！

真ん中は勤続8年、健康オタクの山中さん。色々に良いことを教えてくれます。最近は「酔たまねぎ」がお勧めだとか・・・

一番左は食えることが大好きな村瀬さん。日中もフロアーの細々としたことを手伝ってくれています。



いつも朝早くから出勤してくれています。これから安全運転でよろしくお願います。

《愛知県老健大会に参加！》  
2月12日に名古屋市東区

にあるメルパルクにて、愛知県老健大会が開催され、当施設も参加する事となりました。愛知県老健大会とは、県内の老人保健施設が集まって、日頃の取り組みを発表し合い、施設同士の情報を交換し、今後の自分達の施設での取り組みに活かしていく学術大会です。

当施設からはリハビリテーション部の大久保直美先生が登壇しました。入所の利用者様を対象にタオルを用いた体操を実施し、利用者様の入浴動作と、入浴への意欲の向上を目指した取り組みを発表しました。

会場からは質問も挙がり、活発な意見交換も行われました。大会への参加を踏まえて、これからも私達は、入所の方も通所の方もよい生活が送れるように努めていきたいと思えます。



# イチゴようかん

徐々に春の兆しを感じられるようになり、イチゴが旬を迎えています。コンビニでもイチゴフェアを多く目にするようになりました。当施設でも春を感じていただこうと、利用者様とイチゴようかんを作りました。赤く輝くイチゴを見て、「おおう」と感嘆の声をあげていました。



イチゴは縦切りに。慎重です。



そして、土台となる「あん」作り。鍋に水と粉寒天、こしあんを加えます。少し熱を取った後、容器に流し

入れ、冷蔵庫で冷やし固めて完成です。



イチゴの酸味とあんこの甘さが相性ピッタリで美味しくいただきました。

# 落語研究会

南山大学落語研究会の学生さんがボランティアとして訪問してくれました。

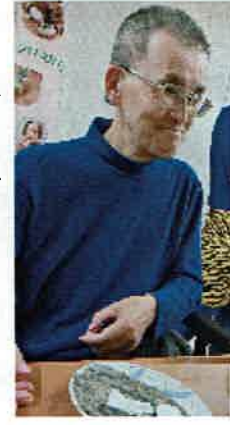


学生さんの落語はテンポがよく、落ちも面白く、利用者様の笑いを誘っていました。この度は、ありがとうございました。



# 恵方巻きクレープ

2月8日に節分のレクリエーションを兼ねて、恵方巻きに見立てたクレープを作りました。



生地に黒ゴマペーストを混ぜてから焼き、ホイップクリームとみかんや桃を巻いて食べていただきました。勿論、クレープを食べる際は恵方を向いて食べていただきました。



今年の恵方は南南東とのこと、皆さん笠寺観音の方角に向かって黙々と召し上がっていました。

恵方巻きと言えば、太巻きイメージが一般的だと思いますが、最近ではロールケーキ等のスイーツで見

立てた物も多いそうです。



当日はリハビリの実習生さんにも協力していただき、鬼役をお願いし、皆で豆まきを行いました。



今回は豆の代わりに袋に入った甘納豆を鬼に向かって投げ、鬼に扮した実習生さんが場を大いに盛り上げてくれました。本当にありがとうございました。



\*掲載されている写真はご本人様、ご家族様の承諾を頂き、掲載しております。

# アンケート結果

昨年11月に利用者様及びご家族様に「当施設に対する満足度」についてのアンケートを実施させていただきました。

お陰様で、貴重なご意見を多数頂戴することができました。アンケート結果について抜粋し、結果をご報告させていただきます。

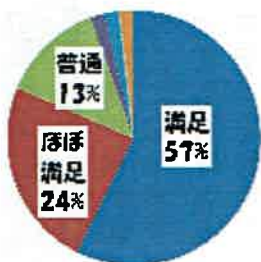
## 《職員の接遇について》

①職員の身だしなみは適切ですか。

デイケア

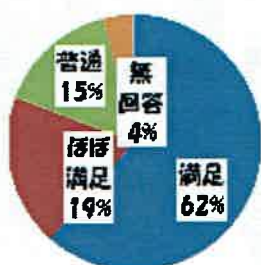


入所

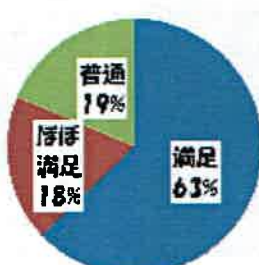


②職員の利用者様やご家族への対応は適切ですか。

デイケア



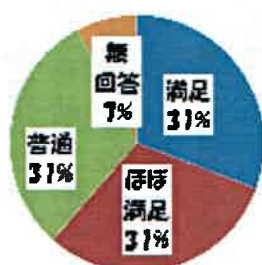
入所



①生活フロアーの環境はいかがですか。

## 《介護サービスの内容について》

デイケア

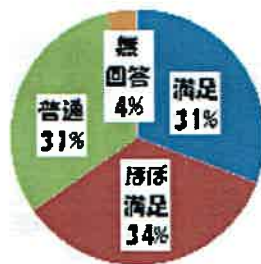


入所

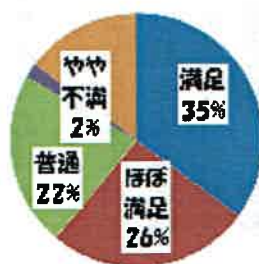


②レクリエーションについて。

デイケア



入所



☆入所☆

## 《その他のコメント》

\* 高齢、認知症の母の面倒をみて頂き感謝しています。

\* 日本舞踊、映画、カラオケと自立参加の場があり、ありがたい。

\* 明るい良い施設だと思っています。

\* 談話室がなく、面会時、大きな声で話せない。

\* 職員が忙しい時エレベーターを頼みにくい。

\* 利用者や家族に対し、冷たい態度。

☆デイケア☆

\* 細かな連絡が助かります。

\* デイで多くの刺激を受け、出会いがあり、家族も安らぎの時間が持て、ありがたく思っています。

\* リハビリを長くしてほしい。

\* ショートステイ利用時、フロアースタッフへの伝達がうまくいっていないことに不信感を持った。

アンケートは入所で約6割、デイケアで約4割強の皆様にご回答いただきました。

お忙しい中、ご協力いただきましたまして、誠にありがとうございました。

当施設のご利用に対し、概ね、満足されているという結果には、職員一同ホッとしておりますが、今後の課題となる厳しいご意見にも目を背けることなく、様々なことに取り組みたいと思っております。

# 事務所だより

介護支援専門員の山岸です。数年前になります。90代半ばの女性Yさんがショートステイを利用されていました。

ある年の3月下旬。いつも通りご自宅にお迎えに伺い施設に向かう道中、信号待ちのため山崎川の橋の上で停車していました。丁度桜は満開。その事をお伝えすると、Yさんはじいっと外を眺められ、「まあ、見事なこと：今年で見納めかしらね」と。一瞬ハッとしましたが、「来年も再来年も私はちゃんとお迎えに上がりますから。そうしたら、何回でも見られますよ」とお答えしました。

それから数カ月後、Yさんが入院され、しばらくしてお亡くなりになったとの連絡を受けました。

優しい息子様ご夫婦に支えられ、ご自宅で過ごされたYさん。今でも山崎川の桜を見ると思い出します。

# 栄養ワンプointメモ 管理栄養士の

3月3日のひな祭りには行事食メニューを実施しました。利用者様に握り寿司か散らし寿司を選択していただき、副菜には蕪とふきの煮物や春菊の菊花和え等、旬の食材を取り入れました。もう少し寒さは続きますが、旬の食材を食べて春を感じて頂けたでしょうか。また、2月のおやつには赤鬼まんじゅうを、3月は女雛をかたどったまんじゅうを提供させて頂き、大好評でした！今年も旬の情景を描いた和菓子をお楽しみに！



ひな祭り

# リハ通信

【体位交換クッション】  
体位交換の目的は、同一

体位の苦痛緩和、安楽な体位をとること。同一体位の

圧迫による障害(循環障害・神経障害・褥瘡)を予防することなどが挙げられます。

ベッド上安静の利用者様は2〜3時間おきに体位交換を行います。なぜなら、

圧力が持続的皮膚に加わり2時間以上経過すると組織に損傷の兆候(発赤・掻痒感)が現れるとされているからです。それを予防するために使用されているのが

体位交換クッションであり、体位交換後の姿勢を保持するために必要となります。

クッションにも自由形成型、形状固定型など様々な種類や大きさがあります。個人に適応したクッションを選び、快適かつ安楽な姿勢で過ごせるよう取り組んでいます。お気軽にご相談下さい。



# 編纂佳果後記

食わず嫌いという言葉があります。食べ物ではないのですが、最近実感する出来事がありました。子供の学校の課題図書で灰谷健次郎の『兎の眼』を何気なく読んだら冒頭から引き込まれ、読み進めながら涙が止まらなくなりました。読後、すぐ『太陽の子』購入。今、作者の作品を出来るだけ取り寄せ、合間を見て読んでいます。

この作品は、学校などのお薦めの図書コーナーで何度も目にしていました。タイトルと表紙の絵で勝手につまらない本と決めつけ敬遠していました。もっと早く読んでいれば私の人生に もっとと影響があったかもしれません。人が薦めるのは理由があるのです。自分の直感も大事でしょうが、相手が薦めてくれることを素直に受け入れる気持ちには大事なのだとしてみじみ思いました。もちろん悪徳商法には引っかけからない程度で： 施設長 西本潤子